



84112-XLL-K0S0 ACCORD REAR WING

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種]	A C C O R D		C U 2
	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	PW	NH624P	プレミアムホワイトパール
	CB	NH731P	クリスタルブラックパール
	PO	NH737M	ホリッシュメタルメタリック
	BU	NH743M	ブランシパーメタリック
	ZZ	未塗装	サーフェーサー仕上げ

※色記号は左サイドBピラー下部のサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

【営業時間9:00~18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

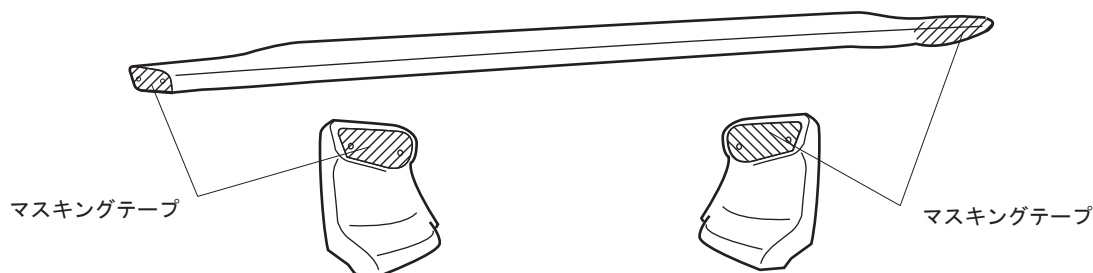
1. リヤ ウイングが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リヤ ウイングに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 塗装作業前に必ず車両への取り付けを行い、無理無く取付くことを確認して下さい。
2. 塗装は、本塗り前に必ず下地処理（足付け研磨・脱脂等）を行って下さい。
3. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付け上限温度は60℃です。
4. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

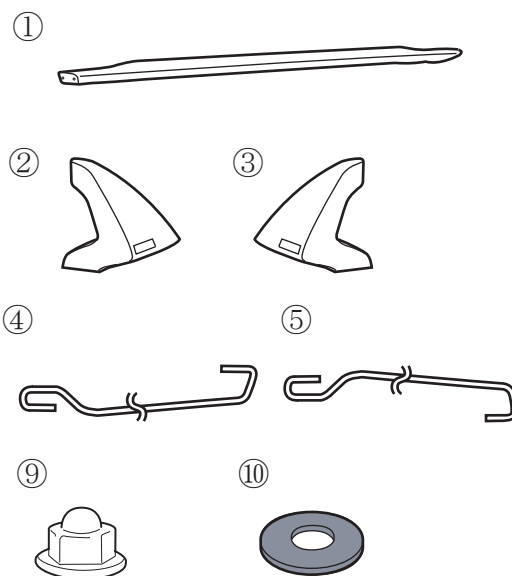
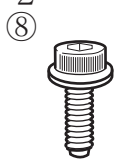
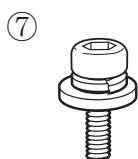
推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

- ・センターウィングとサイドウィングR、Lの斜線部のマスキングテープを剥がさないで塗装すること。
- ・ホールキャップはサーフェーサー塗布面に塗装する。
- ・塗装終了後、上記のマスキングテープを剥がす。



【構成部品表】

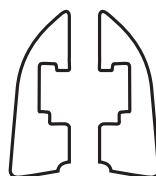
No.	PARTS NAME.	QTY.
①	センターウィング	1
②	サイド ウィングR	1
③	サイド ウィングL	1
④	トーション スプリングA	1
⑤	トーション スプリングB	1
⑥	スペーサー	2
⑦	キャップボルトM6×20	4
⑧	フランジキャップボルトM6×15	2
⑨	キャップナットM6	2
⑩	エプトシーラー	2



未塗装品のみ

No.	PARTS NAME.	QTY.
⑪	両面テープR/L	各1
⑫	エンブレム	2
⑬	キャップ	7
⑭	両面テープ	7

⑪



⑫



⑬



⑭



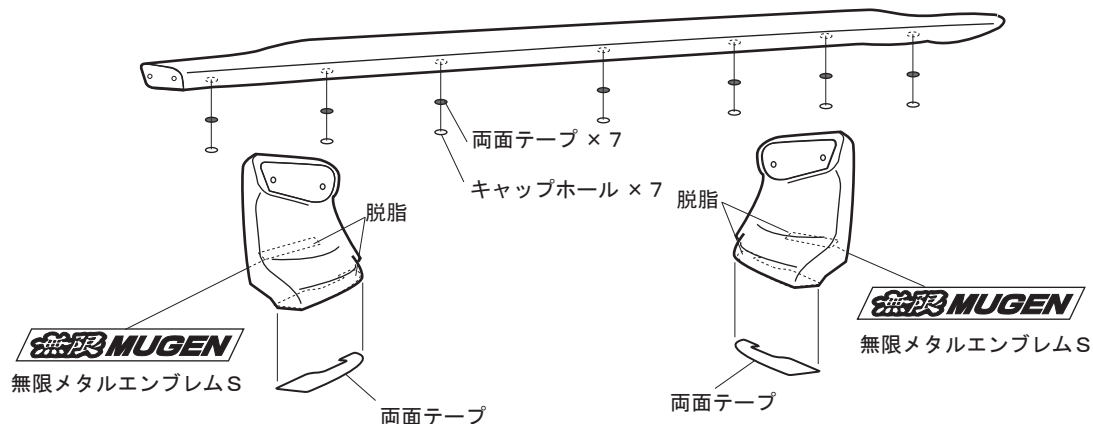
【必要工具】

- ・スパナ・メガネ10mm
- ・ラチェットレンチ10mm
- ・マスキングテープ
- ・タッチアップペイント
- ・六角レンチ
- ・ドリルφ3、φ6、φ8
- ・カッター
- ・イソプロピルアルコール
- ・ケガキ棒
- ・トーション スプリング外し工具(07AAF-SNAA100)

I. 取付準備

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

- ①未塗装品は塗装後、センターウイングにホールキャップを、サイドウイングにエンブレムと両面テープを貼り付ける。このとき貼り付け面を脱脂する。

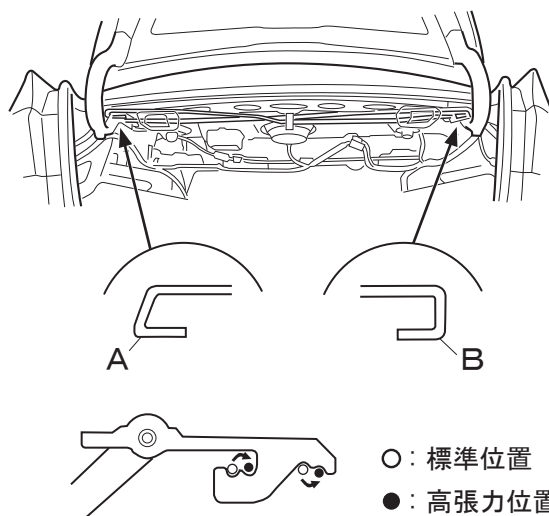


- ②トーションバー スプリングを車両から取り外す。(サービスマニュアル参照)

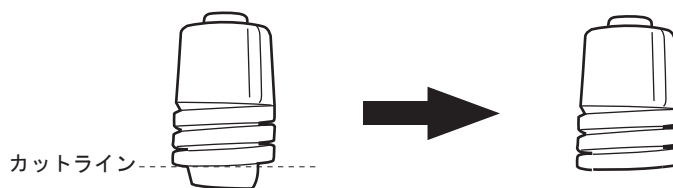
- ③同梱のトーションバー スプリングの取り付けは、取り外しの逆の手順で行い、標準位置に取り付ける。

※トーション スプリングの端末形状を確認し、正しく取り付ける。

※トランク リッドが確実にロックし、スムーズに開くことを確認する。

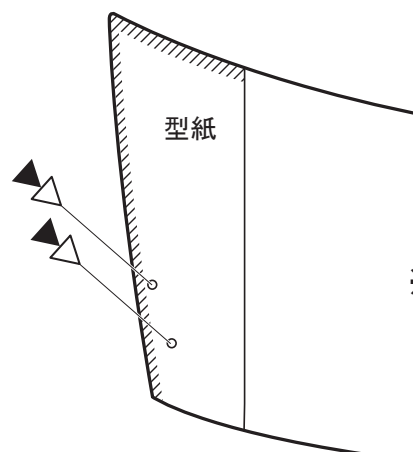
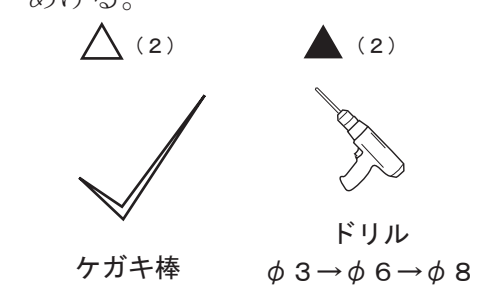


- ④トランク裏のトランクリッドストッパーを取り外し、先端を下図のようにカットする。



※左右ともカットする

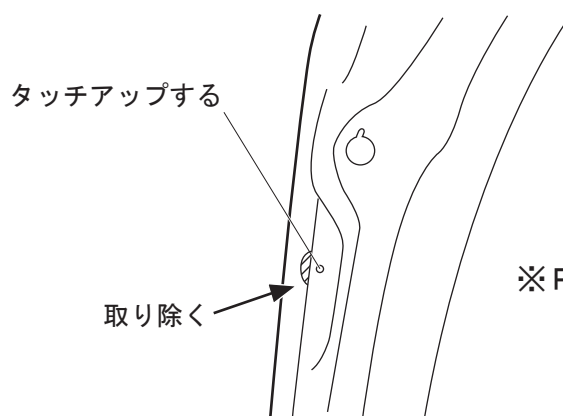
⑤トランク端末に型紙を合わせてマスキングテープで固定し、穴位置をマーキングし、穴をあける。



※R側も同様

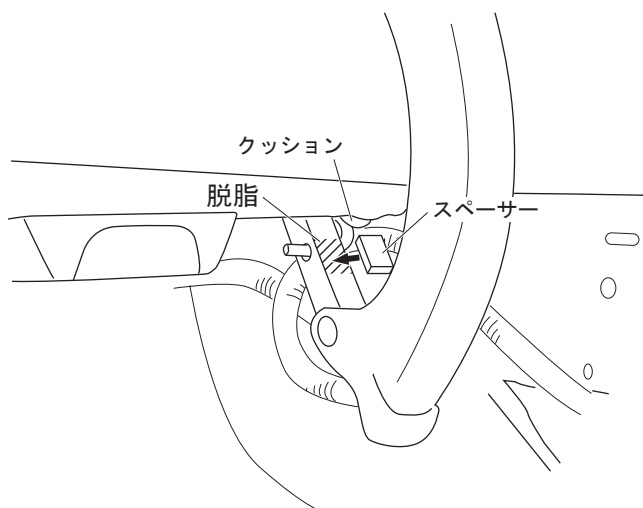
⑥開けた穴の周りのシーラー（下図斜線部）をカッター等で取り除く。

⑦穴あけ等で傷ついた所をタッチアップする。



※R側も同様

⑧トランクヒンジのクッションが当たる部分を脱脂し、スペーサーを貼り付ける。



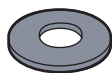
※L側も同様

⑨キャップボルトを使って、センターウィングとサイドウィングを仮組みする。

⑩サイドウィングから出ているボルトの根元にエプトシーラーを入れる。

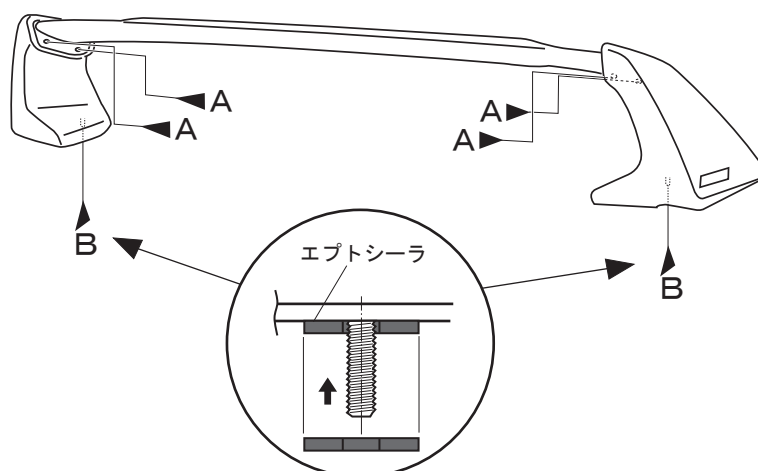
A (4)

B (4)

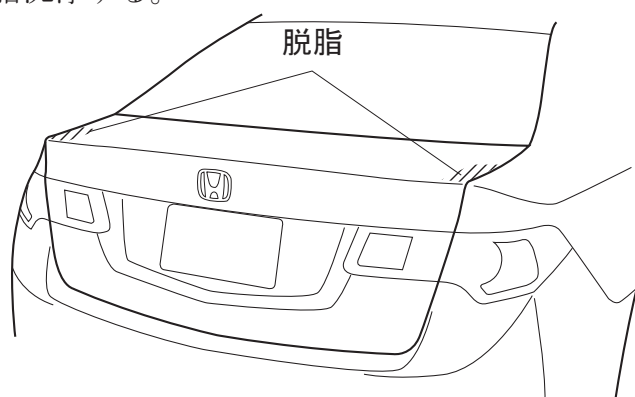


キャップボルト
M6 X 20

エプトシーラー



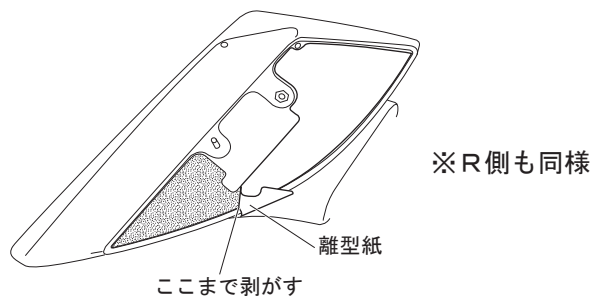
⑪トランクの斜線部を脱脂洗浄する。



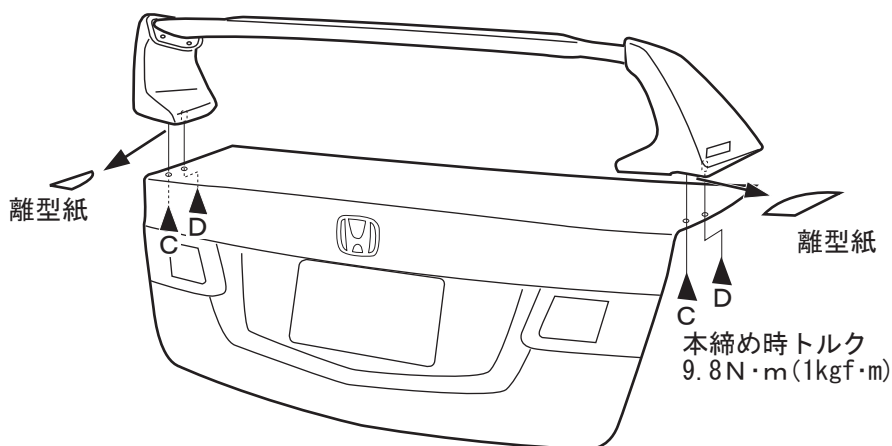
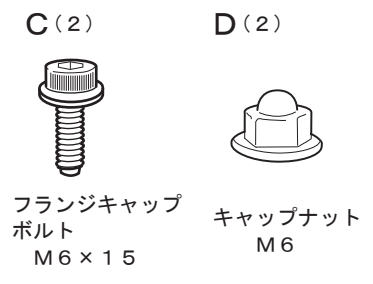
Ⅱ. ウイング スポイラーの取付

- 《注意》 ・ ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・ 作業は左右同様にを行うこと。

- ①ウイング スポイラーを仮当てして位置を確認する。
②ウイング スポイラーの離型紙を下図のように剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



- ③ウイング スポイラーをフランジキャップボルトC、キャップナットDを使い、トランクに固定し、離型紙を引き抜くように剥がす。



※両面テープの圧着は十分に行うこと。
圧着不足はウイング スポイラーの浮剥がれの原因となります。

- ④カットしたトランクリッドストッパーを元に戻す。
⑤各部ボルト類を本締めし、取り付け状態が完全か確認する。